

第10次神奈川県職業能力開発計画の概要と進捗状況

1 第10次神奈川県職業能力開発計画の概要

(1) 計画期間

2016（平成28）年度～2020（令和2）年度（5カ年）（平成28年6月策定）

(2) 基本理念と取組の視点

人口減少という局面を迎える中、若者、女性、中高年齢者、障がい者など、一人ひとりの持つ能力を、職業能力開発を通じて伸ばすとともに、その能力を最大限活かせる場所で、輝きながら働けるよう支援していくことにより、今後も経済のエンジンを回し、活力あふれる神奈川の実現を目指す。

(3) 施策体系

実施目標	取組の方向性
I 全員参加の社会の実現加速に向けた職業能力開発の推進	(1) 若者の活躍促進のための支援
	(2) 女性の活躍促進のための支援
	(3) 中高年齢者の活躍促進のための支援
	(4) 障がい者の就業を促進する職業能力開発の推進
	(5) 非正規雇用労働者に対する職業能力開発の推進
	(6) その他特別な支援を必要とする者に対する職業能力開発の推進
II キャリア教育の推進と職業人生を通じたキャリア形成支援	(1) 学校におけるキャリア教育の推進
	(2) 学校生活から職業生活への円滑な移行に向けた支援
	(3) 職業人生を通じた労働者の主体的なキャリア形成の推進
III 産業振興策と一体となった産業人材の育成強化	(1) これからの神奈川の産業を見据えた人材育成の推進
	(2) 産業界や地域ニーズを踏まえた人材育成の推進
	(3) 中小企業・小規模企業における人材育成の推進
	(4) 職業能力開発分野の国際連携・協力の推進
IV ものづくり産業の持続的発展と技能の振興	(1) ものづくり産業の発展を支える人材育成の推進
	(2) 熟練技能者の技術・技能の継承への支援
	(3) 技術・技能の振興と優れた技術・技能を有する者の社会的評価の向上
V 人材育成推進体制の充実	(1) 公共職業訓練の充実
	(2) 民間との連携強化

強化	(3) 多様な主体との連携・協力による人材育成の推進
----	----------------------------

2 令和元年度の実施状況（令和2年3月12日時点）

実施目標			
	数値目標	項目	実施状況
I 全員参加の社会の実現加速に向けた職業能力開発の推進 若者、女性、中高年齢者、障がい者など、すべての人が就業意欲を実現できる「全員参加の社会の実現」を目指し、一人ひとりのニーズや状況に応じて多様な職業能力開発の機会を提供するとともに、就労を支援する。			
	① 総合職業技術校における修了者の3か月後の就職率 <small>※ 実績及び達成率は、令和元年10月末までの修了者の状況</small>	目 標	95.0%
		実 績	95.1%
		達成率	100.1%
	② 民間教育訓練機関等への委託訓練における修了者の3か月後の就職率 <small>※ 実績及び達成率は、令和元年11月末までの修了者の状況</small>	目 標	75.0%
		実 績	73.4%
		達成率	97.9%
II キャリア教育の推進と職業人生を通じたキャリア形成支援 次代を担う若者が段階的に職業能力を形成できるよう、学校等の関係機関と連携し、中長期的な視点から人材育成を図る。また、学校在学中から生涯を通じて、一人ひとりが主体的に職業生活設計を行うことができるよう、キャリアコンサルティングの機会の整備等により、個人のキャリア形成を切れ目なく支援する。			
総合職業技術校における「ものづくり体験」の参加者数 <small>※ 令和2年3月12日現在の実績</small>	目 標	2,160人	
	実 績	2,188人	
	達成率	101.3%	
III 産業振興策と一体となった産業人材の育成強化 産業構造の変化や技術革新、グローバル化の進展等を見据え、本県の産業競争力の強化や県内企業の活性化を図っていくため、カリキュラムの開発等を行い、産業振興策と一体となった人材の育成強化に取り組む。また、留学生受入れのためのしくみづくりなどを検討する。			
新たに実施する求職者訓練及び在職者訓練のコース数(累計) <small>※ 令和2年2月21日現在の実績</small>	目 標	6コース	
	実 績	6コース	
	達成率	100.0%	
IV ものづくり産業の持続的発展と技能の振興 本県産業を支える製造業等のものづくり分野において、技術・技能の継承問題等が危惧されていることから、技能検定合格者数の増加を図るなど、ものづくり技術を守り、育てていく人材を育成する。			
3級技能検定の合格者数	目 標	480人	
	実 績	497人	
	達成率	103.5%	

V 人材育成推進体制の充実強化

東部・西部総合職業技術校、産業技術短期大学校及び神奈川障害者職業能力開発校の4校の訓練内容などの充実をさらに進めるとともに、国、民間等、多様な主体と連携、協力して、職業能力開発の支援に取り組む。

総合職業技術校等の修了生の満足度 (平均)	目 標	84.0%
	実 績	84.4%
	達成率	100.5%